



福良ヶ丘小だより

丘っ子スローガン「つくりあい」（創りあい）

第15号

白杵市立福良ヶ丘小学校

令和8年7月17日

発行者 木下 裕章

1学期終業式・夏休みを迎えるにあたって

7月17日（金）に1学期終業式を行いました。式では、各学年の代表児童が「1学期の思い出やがんばったこと・夏休みのめあて」など堂々と発表しました。

4月からの4か月間、子どもたちはさまざまな活動に取り組み、大きく成長してきました。なかでも、5月30日に開催した「春季大運動会」では、丘っ子委員会（児童会）や赤白両団長、各係長を務めた6年生のリーダーたちが中心となり、練習から本番まで下級生を力強くリードしてくれました。みんなで声をかけあい、励ましあう姿やあらゆる場面で見られた笑顔からは、今年度のスローガン「最後までえがおをつくり合おう」の達成がしっかり伝わってきました。

また、「地域ふれあいクラブ活動」では、地域の方々に講師を務めていただき、専門的な知識や文化を楽しむことができました。

保護者や地域のみなさん、1学期間子どもたちの成長を温かく支えていただき、本当にありがとうございました。2学期も引き続き、本校の教育活動へのご支援・ご協力をお願いいたします。

本日お渡しした通知表「あゆみ」には、お子さんの1学期のがんばりや成長のようすを記載しています。ぜひご家庭でも、通知表を見ながら1学期を振り返る「創輪タイム（対話活動）」の時間をつくっていただければと思います。

いよいよ明日から夏休みが始まります。健康や安全に気をつけ、さまざまな活動に挑戦する充実した休みにしてください。8月25日の2学期始業式に、元気に登校する子どもたちとまた会えるのを楽しみにしています。



児童会行事「えがおの丘フェス」と「うたごえ集会」を行いました

7月13日（月）児童会行事「えがおの丘っ子フェス」を行いました。丘っ子委員会が企画した6つの遊びにふれあい班で挑戦しました。高学年が中心となり、「班のみんなが楽しめるように」と声をかけたり気を配ったりする姿が印象的でした。遊びを通して、お互いのことを知り、さらに仲を深めることができました。終わりの会では、子どもたちから「楽しく遊べた」「仲を深められた」「みんなの名前を覚えた」「班のめあてを達成できた」といったうれしい感想がたくさん聞かれました。企画・準備から当日の進行までがんばった丘っ子委員会のみなさん、本当にありがとうございました。

フェス後には「うたごえ集会」を行いました。5・6年生がすばらしい歌声で「風と町」を披露してくれました。下級生からは「歌がとても上手」「声がきれい」「息がぴったり合っていていい」といった感想の声が上がっていました。高学年としてのパワーと、美しい歌声の響きが全校児童の心にしっかりと伝わった、すばらしい集会になりました。



白杵市立福良ヶ丘小学校のホームページに「福良ヶ丘小だより」を掲載しています。クリックしてみてください。